

警戒レベルと防災気象情報

毎年のように、大雨や台風などによる洪水や土砂災害、高潮などが発生し、多くの被害が出ています。今年も9月には相次いで台風が上陸や接近し、被害が起きています。

いざという時に自分の命を守るための行動に移すための指標として、「警戒レベル」があります。これは災害発生の危険度を直感的に理解し、的確に避難行動が取れるよう、避難情報や、防災気象情報等の防災情報を5段階のレベルで示した情報です。

警戒レベルと防災気象情報

警戒レベル	とるべき行動	危険度分布	気象庁等の情報
5	命の危険 直ちに安全確保	災害 切迫	氾濫発生情報 大雨特別警報
4	危険な場所から 全員避難	危険	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報 高潮特別警報 高潮警報
3	危険な場所から 高齢者等は避難	警戒	大雨警報(土砂災害) 洪水警報 氾濫警戒情報 高潮注意報
2	避難行動を確認	注意	氾濫注意情報 大雨注意報 洪水注意報 高潮注意報
1	災害への心構え	早期注意情報 (警報級の可能性)	

内閣府HP「避難情報に関するガイドラインの改定」をもとに作成

10月も台風への警戒はしばらく続きます。また近年、「特別警報」の発表を目にする機会が増えてきていますが、「警報」が発表された時点で危険な状態は迫っています。違いを知り、いざという時に命を守る行動がとれるようにしましょう。

TOKYO PACK



TOKYO PACK 2022 (東京国際包装展) が10月12日(水)から14日(金)の日程で東京ビッグサイトにて開催されます。この展示会は、包装資材、包装機械を中心に生産・包装・流通の技術振興を図るとともに、包装の最新情報発信の場として、国際的な視野に立った社会の発展に資することを目的としています。

今回の開催テーマは、「新時代パッケージここに集う!—未来のために機能進化と使命—」です。毎回様々なセミナー、イベントが企画されていますが、今回の集中展示企画では、環境問題への意識の高まりや長引くコロナ禍など、新時代への変化に挑むパッケージの最新動向が紹介されるもようです。

機会がありましたら足を運び、新時代に挑むパッケージの今をご覧ください。



前回開催(2021/2.24~26)の様子

JS環境委員会短信

長かった残暑も落ち着き、朝晩は涼しくなってきました。体調管理に気を付けつつ、秋を満喫して下さい。

本社 環境委員会メンバー

委員長：下鳥治

委員：小井土昌弘 河野純一 庄司亜佐子

曲師里奈 森智史

